

三島村 (黒島)



三島村の概要

鹿児島市に一番近い島で、一面大名竹に覆われた牧場が広がる竹島、平家打倒の陰謀が発覚した俊寛が流されたとされる島で、今でも力強く火山活動を続ける硫黄島、濃い緑におおわれ数多くの動植物や昆虫が暮らす黒島。三島村はこれらの三つの島からなります。

三島村(黒島)へのアクセス

・鹿児島港南埠頭から黒島まで約5時間(フェリー使用)



① 黒島みかん、大里シフォンケーキ



② 焼酎 みしま村



③ アイランドトレイル 2days 黒島



④ 塩手鼻



⑤ イバドンの墓



⑦ 黒島の神社(黒尾神社)

〈テーマ〉


食 食 土 産 体 験
自 然・景 観 歴 史・伝 統

〈対 象〉

個 個人向け 団 団体向け
団 団体(小規模)向け

① 香り豊かな黒島みかんと手作り加工品 **食 土 個 団**

「黒島みかん」は、島に昔から自生しているキンカンほどの大きさの小ぶりのみかん。旬は1月頃で香りが非常に良く、熟すると甘くなります。地元ではお刺身に粉末させたものをかけたり、焼酎に入れたりしています。また、最近では、大里特産品加工グループ「あしたよなあ」が作る黒島みかんを使った「大里シフォンケーキ」が好評を得ています。フェリーみしま船内で販売されていますが、すぐに完売してしまう人気商品です。

所在地	黒島みかん：黒島島内 大里シフォンケーキ：フェリーみしま船内	
連絡先	大里特産品加工グループ あしたよなあ 090-4990-2637 (個人)	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・大里シフォンケーキの値段は、変動があるため事前に確認が必要 ・ホールのシフォンケーキを購入する場合は事前の予約が必要 	
資源のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・大里シフォンケーキはフェリーみしま船内や、イベント時のみの限定販売 	

③ 海あり山あり人情ありアイランドトレイル **体 自 個 団**

黒島では例年10月頃、国内外でも珍しい2日間連続で行われるトレイルランニング(陸上競技の中長距離走の一種)「アイランドトレイル 2days 黒島」が行われています。屋久島と肩を並べるほど植生豊かなこの島の総距離 51.1km、高低差約 476mのコースは、黒島の山や海の大自然を感じることができ、天気が良ければ海の向こうに硫黄島や口永良部島・屋久島が見えることも。1日目の夜には、地元の方も参加して「ふれあいパーティ」が行われ交流を深めることができます。

レースの参加料は1万円。鹿児島市からの往復フェリーや宿泊代、保険料等が含まれるパックは3~4万円ほどです。(変動する可能性あり)



所在地	黒島島内
連絡先	三島村定住促進課 電話：099-222-3141 FAX：099-223-1832
備考	アイランドトレイルの行程や料金は、年によって変動する可能性があるため、事前に確認が必要
資源のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上愛好者が興味を持つ。 ・例年10月頃に開催

⑤ 歴史ロマンを感じるイバドンの墓 **歴 個**

その昔、源氏の武将宇都宮信房が平氏打倒に連れてきた勇士一族の大庭三郎家政は、平家の美しい娘に恋をし、打倒軍引き上げの後も島に残り娘と夫婦になり、日暮村で暮らしたそうです。村人は「大庭ドン」と呼んでいましたが、いつしか訛ってイバドンになりました。

この大庭三郎の死後に建てられた墓が「イバドンの墓」。日暮村一の美女を見初めた人と言うことで、この墓を掃除するときは、若年の女性ほど墓に近付けたと言います。




所在地	黒島大里 大里港から車で25分程度、片泊港から車で15分程度
道路	小型バスまで通行可能 P なし WC なし
連絡先	三島村定住促進課 電話：099-222-3141 FAX：099-223-1832
資源のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史が好きな人が興味を持つ。



② 黒島のサツマイモを使った村内限定オリジナル焼酎 **食 土 個 団**

黒島では、新たな地域特産品としてサツマイモの生産に力を入れています。厳しい自然に耐え抜いた黒島産のサツマイモは、独特の風味と凝縮された甘さが特徴で、青果として人気があるのはもちろん焼酎の原料としても使用されています。大里で栽培されたさつまいも「紅おとめ」を使用して作られる「焼酎みしま村」は、村内(黒島、硫黄島、竹島)限定販売の幻の品です。

所在地	購入できる場所：村内各酒店 (三島村でのみ購入可)	
連絡先	三島村焼酎プロジェクト(三島村役場内) 電話：099-222-3141 FAX：099-223-1832	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・例年5月頃、数量限定で販売が開始される。 ・村内のみで購入可能 	
資源のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・お酒が好きな人が興味を持つ。 ・村内の酒店で例年5月頃に数量限定で販売開始 	

④ 断崖絶壁の塩手鼻 **自 個 団**

主に安山岩を主体とする奇岩の断崖絶壁が間近で見られる場所で、柱状節理や塩類風化による特異な景観が見られる景勝地です。またイシダイ釣りのポイントとしても知られています。

塩手鼻の上には、「黒島流れ」と呼ばれる水難事故の犠牲者41人を悼み建てられた「黒島流れ慰霊の白衣観音像」があります。



所在地	黒島片泊
道路	自家用車程度 片泊港より車で20分程度
備考	P 普通車1~2台程度 WC なし
連絡先	三島村定住促進課 電話：099-222-3141 FAX：099-223-1832
資源のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・他にあまりない景観である。(奇岩の断崖絶壁)



黒島にある2つの神社 (⑥ 菅尾神社、⑦ 黒尾神社) **歴 個**

【⑥ 菅尾大明神社】祭神は不明ですが、寛永6年(1629)以来の棟札に、黒島大明神とも、黒島菅尾大明神とも書かれています。

【⑦ 黒尾大明神社】こちらも祭神は不明ですが、海上の安全を守る住吉の神のほか、黒島にきた平家落人を祭っているとも伝えられています。お盆には弓矢踊り、長刀踊り等が奉納され、地区民や帰省客総出の観覧でにぎやかになります。

所在地	菅尾神社：黒島片泊 (片泊港から車で5分程度) 黒尾神社：黒島大里 (大里港から車で5分程度)	
道路	自家用車程度 P なし WC なし	
連絡先	三島村定住促進課 電話：099-222-3141 FAX：099-223-1832	
備考	地域の宗教的な施設である。	
資源のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史が好きな人が興味を持つ。 	



ほかにもあるある **三島村 (黒島)** むらの魅力

番号	分類	むらの魅力	内 容	所在地
1	自然 景観	緑深い森の島 黒島 	・黒島では、様々な渡り鳥や昆虫など、多彩な自然の姿が見られる。その特異な植物相の森林植物群落は、平成23年9月に「薩摩黒島の森林植物群落」として国の天然記念物に指定。	黒島全域
2	自然 景観	たくさんの滝 	・山深い黒島には湧水も多く、島内の色々なところで滝を見られる。林道黒島中央線の檜岳ふもとは、水飲みスポットもある。	黒島全域
3	食 お土産	大名タケノコ 	・高級食材として知られ、非常に味が良く、あく抜きが不要なほどえぐみも少ない。三島村（竹島、硫黄島）からも青果品や加工品が出荷され、人気を得ている。 ・黒島にも多く自生しており、商品として流通はしていないが、旬の時期には、島内の民宿で味わうことができる。	黒島全域
4	歴史 伝統	黒島平和公園 特攻撃平和観音像 	・太平洋戦争中に大隅半島の基地から特攻隊員として出撃し、黒島に不時着した後、島民の助けで生き延び、終戦までを戦友と共に島で過ごした元特攻隊員が建立した像。戦争で散った友への思いと平和への祈りがこめられ、毎年慰霊祭が開かれている。	大里
5	自然 景観 体験	黒島の最高峰 「檜岳」 	・黒島の最高峰「檜岳」（621.9m）は、横断ができる遊歩道（全長 1866m）がある。大海原に浮かぶ島々（硫黄島、竹島）を眺めながらのハイキングは、他ではなかなか経験できない。珍しい動植物や昆虫、固有種も多く、生命の息吹を感じるハイキングを堪能できる。ただし、持ち出しは厳禁。	檜岳
6	歴史 伝統	オニメン 	・黒島に伝わる仮面神。毎年9月1日に黒島大里で行われる「八朔踊り」の際に現れる。住民の厄を払い、繁栄と収穫をもたらすと言われている。	八朔踊り： 大里
7	自然 景観	きよはる公園 	・片泊に住んでいた「きよはる」さんが作った手作りの公園。人々の憩いの場となるよう、机とイスが設置されている。 ・目の前には海が広がり、天気良ければ海に沈む夕日を眺められるほか、片泊集落を見渡すこともできる。	片泊



三島村の魅力をご紹介

竹島・硫黄島・黒島という表情の違う三つの島からなる三島村。

一面を大名竹に覆われた竹島は、丘陵地に牧場がひろがるのどかな島です。まわりの海は透明度が高くダイビングスポットとして人気があります。

硫黄島は今も活動を続け噴煙を上げている火山の島で、港は炭酸鉄泉から生じた鉄質沈殿物により赤褐色をしています。島には秘湯ファンに人気の野趣あふれる露天風呂「東温泉」があり、地平線を臨む湯船につかると、自然からの極上の癒しにおもわず感謝したくなります。

黒島は濃い緑に覆われた森の島。数多くの動物や昆虫が生息し、渡り鳥もやってきます。



竹島：放牧場



竹島：オンボ崎



竹島：ガジュマルの門



黒島：黒島港



黒島：平和公園の観音像



黒島：黒島全景



硫黄島：俊寛堂



硫黄島：東温泉



硫黄島港

南種子町



南種子町の概要

南種子町は、種子島の南端に位置し、門倉岬に漂着したポルトガル人による鉄砲伝来の地として、歴史的な由来を持っています。

また、日本の科学技術の粋を集めた種子島宇宙センターがあり、打上げ時には、全国各地から訪れる天体ファンで賑わいます。

南種子町へのアクセス

- ・ 鹿児島港南埠頭→西之表港約95分(高速船利用)→西之表港から車で約60分
- ・ 鹿児島空港→種子島空港約35分(航空機利用)→種子島空港から車で約40分



①② 南種子の食べ物が揃う



① トンミー市場

② やよいの里



③ 大パノラマが広がる七色観望台



④ 南種子から屋久島を眺めよう



⑤ 宝満神社参道



③ 七色観望台へ続くガジュマルトンネル

〈テーマ〉

食 食 土産 お土産 体験 体験
自 自然・景観 歴 歴史・伝統

〈対象〉

個 個人向け 団 団体向け
団 団体(小規模)向け

南種子町の直売所等情報 (各施設の詳細は、25ページをご参照ください)

A: 南種子町観光物産館トンミー市場
B: やよいの里

①② 知っていますか？ 南種子町の食べ物・飲み物

食 土 産 個 団

種子島には、ニガタケ(メダケ/種子島の山奥に生える細長い竹の子)や、からいもせん(さつまいもの澱粉)など、独自の食材・料理が溢れています。南種子町観光物産館「トンミー市場」や「やよいの里」では南種子町ならではの食べ物・飲み物を購入できます。

①(トンミー市場) 「トンミー」とは、種子島の方言で「友だち」の意味。種子島産の原材料を使用した「種子島スペースサイダー」(税込260円)などの宇宙にちなんだお土産品や、農産物を購入することができます。

②(やよいの里) お土産品のほか、地元の旬の素材を使用した郷土料理や、つまみや安納いものあげものなどの郷土菓子を購入できます。



①南種子町観光物産館「トンミー市場」

所在地	南種子町中之上 2420-2 種子島空港から車で40分程度、西之表港から車で1時間程度、南種子町役場から徒歩3分程度
道路	大型バスまで通行可能 P 大型バスも駐車可 WC 男性:3 女性:2 障害者用:1
連絡先	そのだ かつし 園田 勝志 電話:0997-26-2444 FAX:0997-26-2445
備考	営業時間:午前8時30分~午後6時、定休日なし
資源のポイント	・地域の独自性がある。 (食、宇宙関連商品)

②やよいの里

所在地	南種子町中之上 2759-8 種子島空港から車で40分程度、西之表港から車で1時間程度、南種子町役場から徒歩5分程度
道路	小型バスまで通行可能 P 普通車3台程度 WC 洋式1
連絡先	ふくだ たいち 福田 太一 電話:0997-26-2055
備考	営業時間:午前10時~午後6時 定休日:日曜日
資源のポイント	・地域の独自性がある。 (食、宇宙関連商品)



③ ガジュマルトンネルを抜ければ、そこは大パノラマ…七色観望台

鉄砲伝来の地・門倉岬からすぐの場所にあり、県道から少し歩いて県内でも有数の規模を誇る立派なガジュマルのトンネルを抜けると、七色観望台が現れます。水田、防風林、前之浜海岸を一望でき、美しい色のコントラストがとても印象的な景色です。また、季節によって水田の色が変わり、そのことが「七色」の名前の由来ともなっています。天気がよければ、遠くにロケット発射場を見ることができます。



所在地	西之 種子島空港から車で1時間15分、西之表港から車で1時間30分、南種子町役場から車で門倉岬方面へ車で25分程度
道路	大型バスまで通行可能 P なし WC なし
連絡先	南種子町観光課観光経済係 電話:0997-26-1111 FAX:0997-26-0708
資源のポイント	・他にあまりない景観である。 (色彩豊かな景色)



④ 南種子から眺めてみよう！屋久島

西海岸から東シナ海の先に、四季折々の屋久島の姿を眺めることができます。1番の眺望スポットは、大川小学校から県道75号線を南へ800mほどの地点。夕暮れ時には東シナ海に沈む夕日と屋久島と一緒に眺めることができ、また冬になると、ときには雪化粧をした屋久島連峰が対面に浮かび上がります。また、眺望スポットの近くには自然にできた大きな岩があり、えびす様が奉られている場所もあります。



所在地	西之 種子島空港から車で50分程度、西之表港から車で1時間10分程度、南種子町役場から西海岸方面へ車で20分程度
道路	大型バスまで通行可能 P なし WC なし
連絡先	南種子町観光課観光経済係 電話:0997-26-1111 FAX:0997-26-0708
資源のポイント	・他にあまりない景観である。 (対岸に屋久島が見える)



⑤ 玉依姫伝説が残る神社 宝満神社

宝満神社の御祭神は玉依姫命(たまよりひめのみこと)という姫で、この神が竜宮から赤米の種子を持参して種子島で稲作を始めたという赤米伝説が伝わっています。毎年4月3日頃には、豊作を祈願するために赤米のお田植え祭り(国の重要無形民俗文化財)が行われます。

この神社のもう一つの見所は、参道沿いに植えられている大きなイヌマキの木々。その幻想的・神秘的な雰囲気は、御祭神・玉依姫命のイメージとも相まって、民泊でやってきた子どもたちにも好評です。

所在地	熊毛郡南種子町荃永3786 種子島空港から車で50分程度、西之表港から車で1時間10分程度、南種子町役場から種子島宇宙センター方面へ車で20分程度
道路	大型バスまで通行可能 P たねがしま赤米館に駐車可能 WC たねがしま赤米館のトイレを利用可能
連絡先	南種子町観光課観光経済係 電話:0997-26-1111 FAX:0997-26-0708
資源のポイント	・歴史好きな人が興味を持つ。 ・他にあまりない景観である。(イヌマキの参道)



番号	分類	むらの魅力	内 容	所在地
1	自然 景観	オーギ (さとうきび) 畑の風景	・さとうきびは、種子島で「オーギ」と呼ばれ、島内の至る地域で栽培されており、8月下旬頃のオーギ畑は、緑色が濃く、年間を通じて一番きれいに見える。	南種子町全域
2	体験 自然 景観	メヒルギ自生地 (種子島マング ローブパーク)	・平成27年3月にオープンした「種子島マングローブパーク」では、大浦川河口に自生するメヒルギ群の中をシーカヤックで散策できる。	 平山
3	歴史 伝統	製塩発祥の地	・南種子町立石は、種子島の製塩発祥の地の一つと言われており、今も塩田跡が残っているほか、製塩記念碑も建てられている。	 立石
4	歴史 伝統	てんぐ岩 	・「てんぐ岩」は、平山の県道脇にある大きな赤い岩山。天狗が運ぶ途中ロープが切れて、この地へ置いたものだと言われており、その岩山には、ロープの痕が二筋が残っているという。	平山
5	歴史 伝統	河童の昔話	・南種子町には、河童にまつわる様々な昔話が伝えられている。ちなみに種子島では、河童などのお化けは「メン」とも呼ばれている。	南種子町全域
6	その他	ロケット祭の 花火	・例年8月上～中旬頃に開催される「南種子町ロケット祭」では、火縄銃試射や市街パレードのほか、打ち上げ花火も実施される。観客席から花火までの距離がとても近いので、迫力ある花火が楽しめる。	中之上
7	その他	島間港	・南種子町の西海岸北部に位置する島間港は、ロケット搬入港として使用されている。宇宙センターまでロケットを搬入するため、付近の道路をロケットのパーツが通ることがある。	島間
8	食 お土産	インギー地鶏 	・明治27(1894)年、種子島に漂着したイギリスの帆船ドラメルタン号から島民が譲り受けた「インギー鶏」の純血種は、町指定文化財、県指定天然記念物となっている。今や、本国イギリスにも存在せず、世界中で南種子町にしかない貴重な鶏である。そのインギー鶏と別種の鶏の交配種が「インギー地鶏」。南種子町の特産品として、町内の物産館で販売されているほか、飲食店でもインギー地鶏の料理が提供されている。	南種子町全域
9	食 お土産	赤米の加工品 	・赤米の栽培を古くから続けてきた地区は、全国でも3カ所のみで、その1つが南種子町の茎永地区。茎永には「たねがしま赤米館」があり、赤米に関わる歴史や民俗行事等について紹介しているほか、赤米の加工品として、甘酒や玄米茶、アイス等が販売されている。	茎永
10	歴史 伝統	西之本国寺の 盆踊り	・毎年8月16日に西之本国寺で行われる盆踊りはとても歴史が長く、今から600年ほど前の応永年間には既に盆踊りが行われていたとの記録がある。先祖供養のための踊りであるため賑やかさはないが、静かで優雅な踊りである。	平野 

施設名称	内容・セールスポイント	住所・連絡先 HP アドレス
南種子町観光物産館 トミー市場	<p>【直売】野菜、果実、花き、茶、餅米、澱粉粉、林産物、加工品、インギー地鶏、海産物、土産物品、手芸品、工芸品、宇宙関連商品等</p> <p>【営業時間】8:30～18:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地元の温暖な気候で育てられた新鮮で安心安全な野菜や果実・花き等を販売しています。 ● 農産物加工品・宇宙関連商品等も販売しており、地方発送も行っています。 	<p>南種子町 MAP-A</p> <p>南種子町中之上2420-2 Tel.0997-26-2444</p> <p>http://www.tommie-mart.com</p>
やよいの里	<p>【直売】郷土料理、郷土菓子、土産物等</p> <p>【営業時間】10:30～16:00（日曜日、祝祭日、水曜日午後休み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地元の旬の食材をふんだんに使用した郷土料理のほか、「つのまき」や安納芋を使った郷土料理が揃っています。 	<p>南種子町 MAP-B</p> <p>南種子町中之上2759-8 Tel.0997-26-2055</p>

南種子町の魅力をご紹介します

とにかく美しい海に囲まれた種子島は、どこの海岸からでも水平線が見え、遠浅で美しい砂浜と海はマリンスポーツには絶好のスポットです。素晴らしい波にほれ込んだサーファーが定住し、自活のため米を育てている方もいます。

魚介類はもちろん、米、サトウキビ、サツマイモなど大地の幸も豊富です。また極上の旨さが自慢の種子島産黒豚や、弾力のある肉質で焼き鳥でも刺身でも旨いインギー地鶏も人気があります。

どんな人たちをも迎え入れてくれるこの島には、美しい景色と本物の美味しさがあります。



インギー地鶏の焼き鳥



安納いも



種子島宇宙センター



千座(ちくら)の岩屋



竹崎海岸